

設立時期・目的

- 平成15年(2003年)2月 埼玉県川口市にて開所。
- NHKが制作・放送した番組やニュース編集素材等を「保存」するとともに次世代へ継承する。
- 放送での利活用や外部への提供等の「活用」。
- 映像・音声を「公開」することで、放送事業の成果を社会に還元する。

保存番組・関連素材数

- 令和5年度末(2024年3月末)現在、約116万本
※約30,000本／年のペースで収集・保存。

保存する番組の対象

- 昭和56年～平成15年
組織的に、再放送や二次利用等の活用が予定される番組を年間2万本程度でテープ保存
- 平成15年～平成25年8月
NHKアーカイブス開所後も同所において同じペースでテープ保存
- 平成25年8月～
ファイルベースによる番組の保存と提供を開始
- 令和3年9月
保存テープ(本部)について、ファイル化終了



保存番組等の公開の本数

- ポータルサイト(NHKアーカイブス)にて約31,000本公開(令和7年2月末現在)
- NHKアーカイブス(埼玉県川口市)にて約11,500本を無償にて視聴。

活用・公開事例

- 「時をかけるテレビ」や「あの人に会いたい」等のアーカイブス番組の放送
- 「アーカイブスポータルサイト」にて約31,000本の動画公開と「ジャパンサーチ」や「ひなぎく」と一部メタデータ連携
- NHKアーカイブス(埼玉県川口市)にて、一部番組の無償視聴

- NHKは2025年3月、ラジオ100年（約500頁）、テレビ70年（約1000頁）を番組の変遷に着目してまとめた
「放送100年」の記念冊子を発行。
- また、**アーカイブスポートサイト** (<https://www.nhk.or.jp/archives/history/>) 内でもサイト版**『NHK放送100年史』**を公開しており、「ドラマ」「音楽」「バラエティー」「ニュース」など13のジャンル、ラジオ・テレビあわせて約9000番組の情報を、年表や定時番組リスト、ヒストリー解説などで紹介している。**約4000本のダイジェスト動画がサイトでも視聴可能**（冊子とはQRコードで連動。）。

『放送100年史』記念冊子



『放送100年史』サイトトップ

The homepage of the 'NHK放送100年史' website. It features a large banner at the top with the site's name and some thumbnail images. Below the banner, there are sections for 'Special Broadcasts' and 'NHK News' with small profile pictures. At the bottom, there are links for 'Archives by Year' and 'Archives by Type'.

ジャンルごとの定時番組リスト

A screenshot of the website's genre-based scheduled program list. It shows a chart for 'All Scheduled Programs' under the 'Large-scale Drama' category for the 1960s. The chart lists '花の生涯 (1st work)' and '赤穂浪士 (2nd work)' with their respective broadcast counts. Below the chart, there are thumbnail images of scenes from these programs.

4000本のダイジェスト動画

A screenshot of a digest video titled 'Challenge Game'. It shows four people in a studio setting, three men and one woman, standing behind a podium. A digital scoreboard above them displays the number '6' in the first column and '0' in the second column. A play button icon is visible in the bottom right corner.

A screenshot of a digest video titled 'DAIGAKI (3rd work)'. It shows three people in traditional Japanese clothing standing outdoors in front of a stone wall. A play button icon is visible in the bottom right corner.

【重点アクション】

- 放送事業者としての使命を維持しつつ、協会の保存規程に則した持続可能な「デジタル」保存。
- 放送等の再利用を主として整備しているデータベースについて、協会規程に則した外部連携の検討
- 放送波以外で発信をしていく発信手段の課題整理。
- 「放送アーカイブ」に資する人材育成

放送アーカイブ

番組アーカイブ

→ 放送されたコンテンツ

素材アーカイブ

→ 放送に使われた
編集素材等

再利用する際の注意点

- ・著作権（実演家や各団体等への支払いも含む）
- ・著作権以外の各法令への対応
- ・時代背景と放送機材の進化
- ・映像のリテラシー
- ・放送事業者として役割

意義と期待される効果

- ・放送資産の次世代への継承
- ・放送事業者としての成果を社会に還元できる
- ・生成AI画像等の「フェイク」対策

課題

- ・事業費全体と公開経費との割合
- ・放送波以外での公衆公開のあり方
- ・永久に公開される際の「リスク」 ←社会背景の変化等
- ・映像のリテラシー向上

【達成目標】

放送事業者としての役割や意義を考慮しつつ、10月に施行される「放送法」の趣旨や協会内の規程に沿って公開数や目標を再設定。